

五所川原市嘉瀬財産区 特別会計財政計画

1 計画策定趣旨

財産区の財産管理及び地域住民（嘉瀬地区）の福祉を増進するとともに、健全な財政運営を図っていくため、嘉瀬財産区特別会計財政計画を策定する。

2 事業運営の基本方針

基本計画の期間

開始年度 平成19年度

終了年度 平成23年度

3 事業運営の目標

(1) 財政運営の目標

森林（財産区）の公益的機能の維持、増進を図り可能な限り収益の増大を図り、かつ凡費の節減に努める。

(2) 目標とするサービス水準や顧客満足度

森林は、水源かん養や、山地災害の防止及び空気の浄化など、地域住民の暮らしに欠くことのできない大切な機能を果たしている。

この公益的機能を、より多くの住民に周知するため、国及び県の事業を通して林道等を整備し将来住民の憩いの場として、活用できるよう努めていくものとする。

4 事業計画

(1) 中期財政収支計画

歳入

(単位：千円)

区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
財産収入	0	2	2	200	200	200
繰入金	0	457	327	129	129	129
繰越金	7	849	1	1	1	1
諸収入	6,774					
歳入計 (A)	6,781	1,308	330	330	330	330

歳出

(単位：千円)

区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
一般管理費	5,932	1,298	320	320	320	320
予備費	0	10	10	10	10	10
歳出計 (B)	5,932	1,308	330	330	330	330

歳入歳出合計

(単位：千円)

区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
差引 (A) - (B)	849	0	0	0	0	0

債費等残高

(単位：千円)

区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
	0	0	0	0	0	0

基金残高

(単位：千円)

区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
財政調整基金	5,610	6,023	5,718	5,610	5,501	5,392

(2) 将来需要予測

今後は、スギの伐採が可能となるが、近年はスギの需要及び価格がともに低迷している。このため、商品価値を高めるための工夫やイベントが各地で開催されており、将来的には、需要が伸びることが予想される。

5 経営基盤強化への取組

(1) 平成18年度までの実績

- ・財産区の簡素化を図るため、管理会に移行（組織の見直し）
- ・商品価値のある木を育てるため、間伐を実施

(2) 平成19年度からの取組目標

ア 歳入関係

- ・未利用地の土地賃貸借等で、可能な限り収益の増大を図る。

イ 歳出関係

- ・需用費の削減及び管理経費の見直しを進める。

(3) 経費節減等の財政効果

平成19年度から平成23年度までの経費節減等の目標

(単位:千円)

項目	主な内容	開始時期	効果額						
			19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	計	
			見込	見込	見込	見込	見込		
収入	財産収入	区有地財産貸付収入	H21	0	0	200	200	200	600
	計(A)			0	0	200	200	200	
支出	需用費削減	消耗費・食糧費の削減	H19	56	42	42	42	42	224
	計(B)			56	42	42	42	42	
合計(A) + (B)				56	42	242	242	242	824